

定例プレスリリース（令和 6 年 12 月 9 日）

プレスリリース事項

1. 暴力団排除宣言書提出式を行います（まちづくり推進課）
2. 第 24 回全国小学生ソフトテニス大会出場者の表敬訪問（スポーツ振興課）
3. 地球温暖化対策推進講演会の開催（商工港湾課）
4. 米粉を使った親子料理教室の開催（農政課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和 6 年 12 月 16 日（月）に行います。

●プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 池田

TEL 26-5706、FAX 26-3688

E メール koho@city.sakata.lg.jp

令和 6 年 12 月 9 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

暴力団排除宣言書提出式を行います

このたび、酒田市暴力追放推進協議会会長である酒田市長から、酒田警察署長に対して暴力団排除宣言書を提出いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

- 酒田市暴力追放推進協議会の構成団体から、年末年始を迎えるにあたり、新たな決意をもって暴力団排除活動の実践を誓う内容の「暴力団排除宣言書」が協議会会長宛に提出されました。
- 趣旨に賛同いただいた各団体を代表し、協議会会長である酒田市長から、酒田警察署長に対して暴力団排除宣言書を提出いたします。

○日時／12 月 16 日（月）午前 10 時～

○場所／酒田警察署 4 階会議室（上安町一丁目）

○参加者／市長（酒田市暴力追放推進協議会会長）

酒田市暴力追放推進協議会役員ほか 9 人程度

【宣言書内容】

- 1 暴力団による物品販売やリースは断固拒否すると共に、用心棒代等のいわれなき金銭は一切出さず、もし要求等を受けた場合は、必ず警察に届出します。
- 2 暴力団にもめ事の解決を依頼しません。
- 3 暴力団を恐れず排除し、健全な営業（業務）に努めます。



●お問い合わせ／まちづくり推進課
市民相談室 担当：佐藤 良
TEL 26-5726、FAX 26-4911
E メール machi@city.sakata.lg.jp

令和 6 年 12 月 9 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

第 24 回全国小学生ソフトテニス大会 出場者が表敬訪問します

このたび、酒田ソフトテニス連盟が運営する「酒田 Jr ソフトテニススポーツ少年団」の皆さんが「第 24 回全国小学生ソフトテニス大会」に出場するため、下記日程のとおり表敬訪問を行います。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

【第 24 回全国小学生ソフトテニス大会】

○開催日／令和 7 年 3 月 29 日（土）～31 日（月）

○会 場／千葉県白子町・サニーコートほか

【予選結果】

○第 24 回全国小学生大会 山形県最終選考会

○会場／山形県総合運動公園多目的コート

○日時／令和 6 年 11 月 23 日（土）…女子、11 月 24 日（日）…男子

・ 4 年生以下男子の部 樋渡圭輔・本間進二郎ペア 第 1 位

・ 5 年生女子の部 丸藤百華・後藤桜夢ペア 第 3 位

【特記事項】

○酒田 Jr ソフトテニススポーツ少年団は酒田ソフトテニス連盟で運営しており、全市対象に 6 年生 1 人、5 年生 5 人、4 年生 6 人、3 年生 6 人の男女計 18 人。

○酒田 Jr ソフトテニススポーツ少年団としては、4 年生男子が 13 年ぶり 5 年生女子が 10 年ぶりの出場となる。

○日 時／12 月 16 日（月）午後 4 時～

○場 所／市役所 4 階 第一応接室

○来庁者／酒田 Jr ソフトテニススポーツ少年団 団員（4 人）

会長、普及部長、代表指導者、保護者（4 人） 計 11 人

○出席者／市長、教育次長

○内 容／激励金贈呈、懇談、写真撮影

●お問い合わせ／スポーツ振興課 高野

TEL 43-6651 FAX 23-2257

E メール sports@city.sakata.lg.jp

令和 6 年 12 月 9 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

「地球温暖化対策推進講演会」の開催について

地球温暖化対策推進講演会をひらたタウンセンターで開催いたします。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 今年、本市では危機的な降雨による災害が発生しました。地球温暖化の影響は、今後も本市に対して新たな影響を及ぼさないとは言えない状況です。
- 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の報告書執筆に携わるなど、国際的に活躍する気候科学者の江守正多氏が、科学的な根拠に基づいて世界が直面する気候危機の深刻さを解説します。
- ゴールドマン環境賞を受賞し、気候変動問題の最前線で活躍する平田仁子氏が、地域が主体的に気候変動・エネルギー対策に取り組むことの重要性を訴えます。

■地球温暖化対策推進講演会概要

- 内容／危機感を共有し、未来を創る！
ー気候変動対策として私たちができることー
- 日時／12 月 21 日（土）午後 1 時 30 分～4 時（開場 1 時）
- 会場／ひらたタウンセンター シアター O Z（飛鳥字契約場 35）
- 講演／東京大学未来ビジョン研究センター 教授 江守正多氏
「気候の危機にどう向き合うか」
一般社団法人 Climate Integrate 代表理事 平田仁子氏
「気候変動・エネルギー対策のために地域ができること」
- 定員／約 200 人
- 参加費／無料（要事前申込）

●お問い合わせ／

商工港湾課港湾・エネルギー振興係 齋藤、地主
TEL 26-5758 FAX 22-3910
E メール kowan@city.sakata.lg.jp

地球温暖化対策推進講演会

危機感を共有し、未来を創る！

～気候変動対策として 私たちができること～

参加
無料

要事前申込

日時 **12月21日(土)** 会場 **ひらたタウンセンター
シアターOZ**
13時30分～16時
開場 13時 酒田市飛鳥字契約場35

13:45～講演1

気候の危機にどう向き合うか



講師
東京大学
未来ビジョン研究センター
教授
Seita Emori
江守 正多 氏

東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。1997年より国立環境研究所に勤務。同研究所気候変動リスク評価研究室長、地球システム領域副領域長等を経て、2022年より東京大学未来ビジョン研究センター教授。同大学院総合文化研究科で学生指導も行う。専門は気候科学。気候変動に関する政府間パネル第5次、第6次評価報告書主執筆者。

14:55～講演2

気候変動・エネルギー対策のために地域ができること



講師
一般社団法人
Climate Integrate
代表理事
Kimiko Hirata
平田 仁子 氏

聖心女子大学卒業、早稲田大学社会科学部研究科博士課程修了(社会科学博士)。出版社勤務後、米国の環境団体の経験を経て、1998年から2021年までNPO法人気候ネットワークに勤務。2021年に環境分野のノーベル賞と言われる「ゴールドマン環境賞」を受賞(日本人3人目、女性初)。2022年には英BBCが選ぶ「100人の女性」に選出。2022年にClimate Integrateを設立。ファクトに基づく情報提供や各ステークホルダーの脱炭素への取り組みの支援を行う。千葉商科大学大学院客員准教授。市川市環境施策推進参与。

申込方法

いずれかの方法でお申込みください(先着順)

① WEB <https://apply.e-tumo.jp/city-sakata-yamagata-u/offer/offerList/detail?tempSeq=13695>

② メール又はFAX
※裏面申込書を送付下さい。



講演映像を許可なく写真・動画・音声で記録すること、またそれを第三者に共有・公開することは固くお断りします。

主催

酒田市

申込期限

申込期限 12月18日(水)
定員200名に達し次第申し込みを締め切ります。

お問い合わせ

酒田市地域創生部商工港湾課
港湾・エネルギー振興係
電話 0234-26-5758
Mail kowan@city.Sakata.lg.jp

※添書不要。本票のみ送信してください。

地球温暖化対策推進講演会（12月21日（土）） 参加申込書

酒田市地域創生部商工港湾課 行き

《申込締切》12月18日（水）

《お申込先》FAX：0234-22-3910 e-mail：kowan@city.sakata.lg.jp

【個人の方】

参加者氏名	電話番号	FAX 番号又は e-mail アドレス

●FAX で送付する場合は FAX 番号、メールで送付する場合はメールアドレスを記載してください。

【団体・企業の方】

企業・団体名	
電話番号	
FAX 番号又は e-mail アドレス	
参加者氏名	

●FAX で送付する場合は FAX 番号、メールで送付する場合はメールアドレスを記載してください。

【その他】

地球温暖化について聞いてみたいこと、連絡事項がありましたらご記入ください

- 申込後、定員に達するなどお申込みをお受けできない場合のみご連絡いたします。
- 講演映像を許可なく写真・動画・音声で記録すること、またそれを第三者に共有・公開することは固くお断りします。

令和 6 年 12 月 9 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

米粉を使った親子料理教室を開催します

酒田市米消費拡大推進協議会（会長 酒田市長 矢口明子）では、酒田調理師専門学校と共催で小学 1 年生以上のお子さんと保護者を対象とした「親子食育料理教室～米粉でクリスマスケーキを作ろう～」を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 酒田の基幹作物である米の消費拡大を目的として「米粉」を使った料理を親子で作ることで「米粉」の美味しさや扱いやすさを学び、家庭での米粉の利用拡大を推進します。
- 調理指導に酒田調理師専門学校の講師のほか、同校の学生も加わることで、将来の食育インストラクターの養成を図ります。

1. 日 時／12 月 21 日（土）午前 10 時～午後 1 時
2. 場 所／酒田調理師専門学校（幸町二丁目 10 番 12 号）
3. 対 象／小学 1 年生以上のお子さんとその保護者
4. 内 容／米粉を使ったクリスマスケーキ作りと試食
（予定メニュー：米粉のクリスマスケーキ）
5. 受講料／2,000 円（当日持参）
6. 主 催／酒田調理師専門学校（共催：酒田市米消費拡大推進協議会）

●お問い合わせ

酒田市米消費拡大推進協議会

（事務局：市農政課総合農政係 野村 健太郎）

TEL 26-5792 FAX 26-6483

E メール nosei@city.sakata.lg.jp